


◆ 今後の環境情報 ◆

環境フェスティバル

2月10日(土) おあしす多目的ホールで開催



環境フェスティバル2018 入場無料

■とき 2/10(土) 午後1時15分 ~ 午後3時45分

■ところ 市民交流センターおあしす (多目的ホール)

水ジャーナリスト 橋本 淳司さん 講演会 「地球の水はぐるぐるめぐる」

かざりある地球の水の大切さについて一緒に考えてみましょう

【講師プロフィール】群馬県生まれ。学習院大学文学部卒。「水ジャーナリスト」として水問題の起きている現場、解決方法の調査とメディアでの発信。「アジアスフィア水教育研究所プロフェッサー」として、水リテラシーの普及活動を行う。

2月よりおあしす内図書館にて橋本さんの書籍を展示します!

環境学習発表会

- ☆平成29年度 彩の国環境大賞 優秀賞受賞「15年の歩み」環境ネットワークよしかわ
- ☆栄小学校4年生「環境問題 私たちにできること」
- ☆獨協大学・環境国際団体 Deco「川から自転車を引き上げている大学」

展示コーナーも見どころたくさん!

展示内容: 関・三輪野江・吉川小学校、吉川南高校、環境団体、市内企業の環境に関するパネル展示があります。

展示内容: 県内にて水車である車、燃料電池自動車展示します!

主催: 環境ネットワークよしかわ (HP: <http://www.kankyou-yoshikawa.org/>)

共催: 吉川市・吉川市教育委員会 ■ 協力: 吉川工業協会 環境部会・埼玉県立吉川南高等学校

問い合わせ: 環境課 982-9698

環境ネットワークよしかわ
彩の国環境大賞 受賞

みどりの会も所属しています環境ネットワークよしかわは、昨年のしらこぼと賞に続き、埼玉県の彩の国環境大賞をいただきました。

私たちの活動は、決して派手ではありませんが、今後とも地道な活動を続けてまいりますので、みどりの会共々、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



- 1 おあしすの市民図書館に2月中橋本淳司さんのコーナーが設置
- 2 来年は橋本淳司さんの連続講座が計画されているようです。お楽しみに!

シャボン玉クラブの石けん作り

有用な微生物 EM を練りこんだ石けんを作ってます一緒に作りましょう! 石けんのプレゼントあり★

2月20日 3月6、20日

火曜日 13時半~@コミュニティスペースくるり

お問合せ シャボン玉クラブ 982-1970 (伊勢谷)

編集後記

「戦争」は「人間」だけが行う唯一の行為という意味では、「人間」の最も象徴すべきテーマである。戦争とは何か。戦争とは集団同志の武力衝突であり、国内というくくりで見れば「内戦」、国をまたげば「戦争」となる。

人は何故戦争をしたがるのか? 戦争には必ず目的がある。原始的根源には、食料の確保のため、また、自らの安心を得るために、その脅威の対象を攻撃する事。これは古代から現代まで変わることなく繰り返されてきた。さらに、自分や自分たちの属する集団の優位性を示す行為。大きくなった集団が、その権威と象徴を誇示するために略奪行為を繰り返して、反抗する勢力を攻撃する行為。

私たちは、戦争の被害者でしょうか? 加害者でしょうか? 過去の対戦で受けた傷が癒えていない、また、ミサイル攻撃を受けたたり、基地で訓練する飛行機などの事故による「恐怖心」が有るから被害者です。先祖が過去に多くの人を殺めたり傷つけたりした一族なので加害者の部類に入りますし、豊かな生活の陰で貧しい国の人々を間接的に殺戮させているという意味では加害者でもあります。

これは避ける事の出来ない事実ですが、逃避したり悲観しては何にも解決はしませんし、自らの人間性に変化も現れません。私たち人間は、愛を感じるプロセス思考で活動すると、体も心も活性化する生き物で、対照的に、マイナス思考で生活したり、後ろめたい行為をすると自らの体や心に跳ね返ってきて病気になるります。私たちは、事実を事実として受け止め、明るい未来に向けて善意の心を失わずに生き続けること、これこそが、人間本来の姿ではないでしょうか。



18.2.1 発行 会報 第42号
発行責任者 みどりの会 (岩田)
Tel 090-1503-1115

個人年会費 1000円・企業年会費 5000円 会員・サポーター募集中!
会費・寄付は→ 城北信用金庫 (吉川支店番 228 普通口座 6181498)

「戦争」それは一番の環境破壊である



去る1月25日に米科学誌「ブレティン・オブ・ジ・アトミック・サイエンティスト」は、人類滅亡への残り時間を象徴する「世界終末時計」を前年から30秒進め、滅亡の時を表す午前0時まであと2分に迫ったとの見解を示した。終末時計の残り時間が2分となるのは、米国と旧ソ連が水爆実験を行った1953年以来で、最も滅亡の日に近づいた時代が再来してしまった。

終末時計は米科学誌「ブレティン・オブ・アトミック・サイエンティスト」が日本への原子爆弾投下から2年後の1947年から定期的に発表している。「北朝鮮の核兵器開発がめざましい発展を遂げた」とこと「北朝鮮と米国による誇張した発言や挑発行為が核戦争を引き起こす可能性を高め」ためと指摘した。残り時間を決める委員会は同日の声明で挑発的な発言を控えるようトランプ米大統領に注文した。

「終末」が最も遠のいていたのはソ連崩壊により冷戦が終結した1991年の残り時間17分であった。私たち環境問題に取り組みものにとっては、戦争が起こることは、それまでの努力も対策もすべてが無駄になる事である。道路も建物も形あるもの全てがゴミと化す。空気も水も土も、そして子どもたちの命さえも、守りたかったものの全てが目の前で失われていくこととなる。戦争という誰かの正義の元に、地球上の全ての生命が脅威にさらされる。ましてや核戦争となるとこれまでにない想像を絶するものとなるだろう。

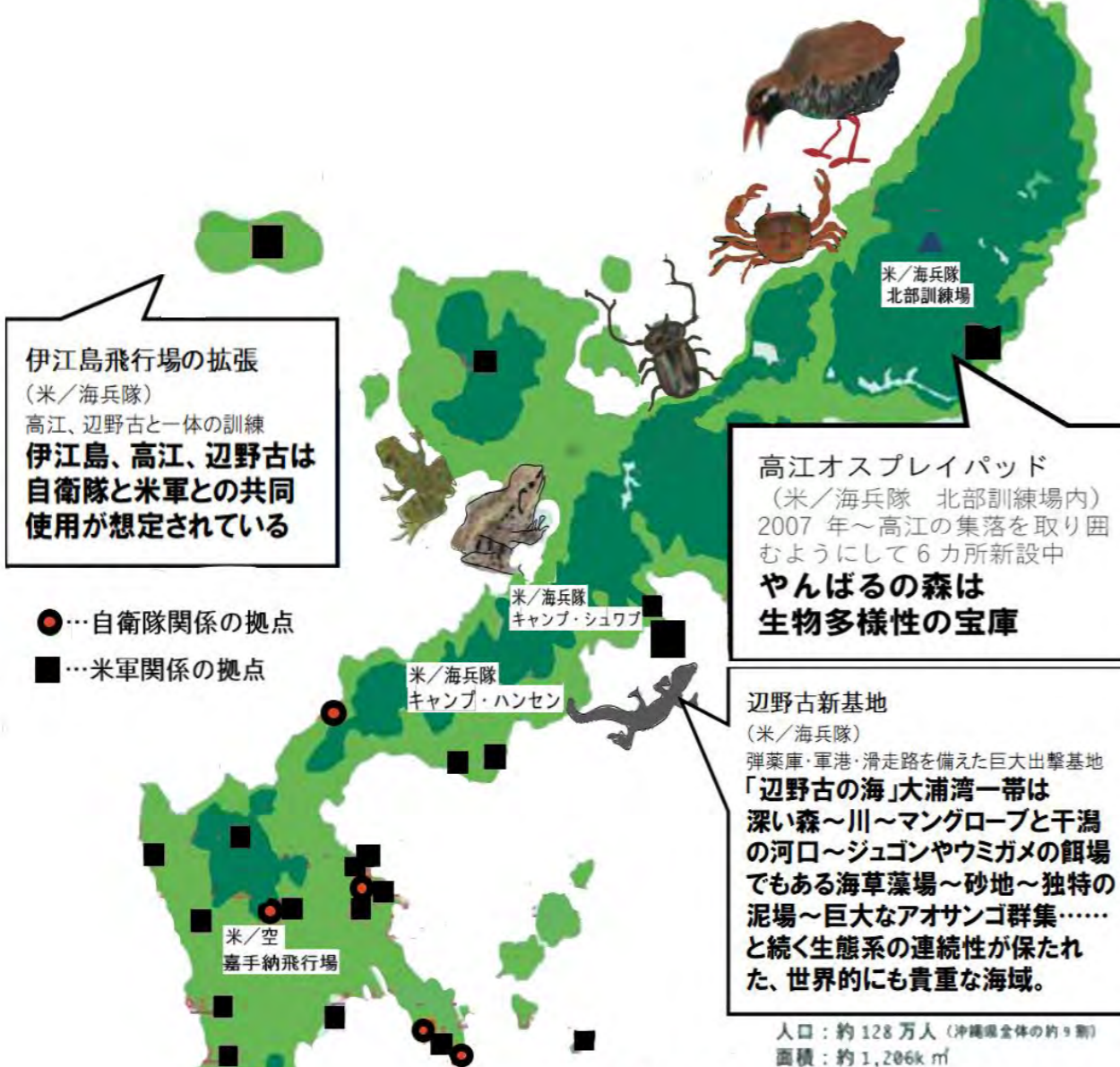
20世紀は戦争の世紀、21世紀は環境の世紀と言われ、国境を越え、たくさんの人々が努力を重ねてきたものを、どうか無駄にしないでもらいたい。ただでさえ戦争が行われなくても、防衛のために失われていくものが多いというのに。もうこれ以上失いたくない。

今回は、世界中を飛びまわる(というか潜りまわっている)ダイバーの方が「ひょっとしたら沖縄の海が一番美しいかも」と絶賛していた沖縄の島々。島々には固有の生き物も多く、それは美しい島々ですが、辺野古や高江だけでなく、多くの島々において自衛隊や米軍の増強が予定されているのに驚きました。国の安全保障は、何といっても対話に尽きると思います。



戦車はいらない。美しい地球を!

美しい島々の基地事情



人口：約128万人 (沖縄県全体の約9割)
面積：約1,206km²

在日米軍基地・施設の約70%が集中する、
南西諸島最大の島。

Okinawa 沖縄本島


陸自 海自 空自 大幅に増強

陸自 ▶ 2010年に混成団を第15旅団へ昇格。増強。即応近代化旅団。
空自 ▶ 2017年に混成団から南西航空方面隊へ昇格。第9航空団を新編。飛行隊・戦闘機を各地から移動、配備。
海自 ▶ P-3C対潜哨戒機を増強し、東シナ海を常時警戒監視中。



与那国島 yo na guni jima

日本最西端の島。独特な自然環境と民族文化を持ち合わせた島。太古より様々な人々が行き交い「大陸と交流の架け橋」と呼ばれる。
国内最大級の巨大弾薬庫がある
自衛隊沿岸監視部隊 160人配備
弾薬庫の規模から、1000人強の部隊配備への拡大が予想されている。自衛隊関係者が人口の15%に。



石垣島 ishi gaki jima

日本では西表島と並ぶ生き物の宝庫。深い緑の山・ジャングル・マングローブ・広大なサンゴ礁と変化に富んだ美しい景色が広がっている。
自衛隊警備部隊
地对空/地对艦ミサイル部隊
陸上自衛隊 600人配備予定
太平洋戦争では日本軍の山地への強制退去命令により「戦争マラリア」で多くの命が失われた。

宮古島 miya ko jima

サンゴ礁が隆起してできた琉球石灰岩のスポンジ状の島。飲料水減のすべてを地下水に依存する世界的にも珍しい島。
自衛隊指揮系統部隊・警備部隊
地对空/地对艦ミサイル部隊
陸上自衛隊 800人配備予定



奄美大島 ama mi oo shima

豊かな大自然「奇跡の島」と呼ばれている。たった一度の住民説明会で配備を決定。辺野古の埋め立てのため、大規模に山が刈り取られ、赤土の流出によりサンゴが死滅する問題も。
自衛隊 地对空のミサイル部隊、警備部隊
約550人の配備を予定。敷地造成工事中。




佐世保 sa se bo

佐世保基地の周辺施設での計画
相浦駐屯地
2002年に米軍指導のもとに新設された「西部方面普通科連隊」が「水陸起動団」(日本の海兵隊)として、**2018年までに水陸起動隊を3000人規模で編成される予定**
崎辺地区
西地区 **水陸両用車 52両** 配備予定
運用部隊 配置予定
東地区 大型護衛艦、輸送艦等が係留可能な大規模な岸壁など整備予定
佐賀空港
オスプレイ 17機 配備計画

馬毛島 ma ge shima

かつては113世帯528人が暮らしていたが、1959年をピークに1980年には無人島となった。
山がないのに真水が流れる不思議な島で、生き物の楽園であった。海にはサンゴ礁、トビウオ、マッコウクジラ、イルカ、アオウミガメの繁殖場、天然記念物のオオヤドカリも済む海岸があり、森には固有のマゲシカが。川には固有の在来メダカ、絶滅危惧種のドジョウも生息。サシバナなどの渡り鳥、蝶類の休憩地となっていた。
しかし、99.9%を買い占めた業者による無軌道な乱開発にさらされ、森林の大部分が伐採され、碎石のために表土は剥ぎ取られ、土砂は海に流出している。
業者の入島拒否のため、調査にさえ入れない状態だが、**自衛隊の増援部隊**のための事前集積拠点として、使用されようとしている。



奄美大島 ama mi oo shima

豊かな大自然「奇跡の島」と呼ばれている。たった一度の住民説明会で配備を決定。辺野古の埋め立てのため、大規模に山が刈り取られ、赤土の流出によりサンゴが死滅する問題も。
自衛隊 地对空のミサイル部隊、警備部隊
約550人の配備を予定。敷地造成工事中。